

タイムテーブル

授業は、会場での対面+オンライン同時配信で行います。

*受講にあたっては、タイムテーブルに変更等が生じていないか、学問祭HPで事前確認してください

	1コマ目 10時45分～12時15分	2コマ目 13時05分～14時35分	3コマ目 14時50分～16時20分
8/25月	「微生物」の魅力と可能性 —バイオサイエンスとバイオテクノロジーの最先端— 高木博史 特任教授 奈良先端科学技術大学院大学	ビジネス創造を体験してみよう 杉村逸郎 教授 奈良国立大学機構	着衣形式から見た仏像の諸相 岩井共二 学芸部美術室長 奈良国立博物館
8/26火	モチベーション， 暗黙知，作業効率 上野秀剛 准教授 奈良工業高等専門学校情報工学科	平清盛と『平家物語』 前田英之 准教授 奈良女子大学文学部	植物の形づくりを知る —分子生物学からのアプローチ— 青山卓史 監事 奈良国立大学機構（元京都大学化学研究所長）
8/27水	スピノフDAY ～学問祭ならではの交流や知的刺激を追求する企画の日～（単位履修外） 開催予定：サイエンス・カフェ～見て触れて学ぼう！テクノロジーと医療～等 ※詳細は学問祭HPにて！		
8/28木	作業療法の視点で考える 認知症支援と地域共生のカタチ 永田優馬 助教 奈良学園大学保健医療学部	日本文化と国際社会 青柳正規 所長 橿原考古学研究所	手でみる美術 樋口健介 准教授 奈良教育大学教育学部 ゲスト：光島貴之 美術家・鍼灸師
8/29金	行動神経科学から 知覚や心理を読み解く 高浪景子 准教授 奈良女子大学生生活環境学部	美しきウミウシの宇宙 遊佐陽一 教授 奈良女子大学理学部	算数・数学授業の 「当たり前」を疑う 舟橋友香 准教授 奈良教育大学教育学部
8/30土	人工血液をつくる 酒井宏水 教授 奈良県立医科大学医学部	平城宮跡大極殿院東樓の復原 西田紀子 上席研究員 奈良文化財研究所	学際研究のすすめ —観光と宇宙— 尾久土正己 学長 奈良県立大学
9月下旬予定	学問祭レビューイベント ～講義同士をぶつけ合わせたら見えてくるものを探そう～（単位履修外） 受講者各自の閃きやレポートをシェアしよう自由参加企画です。 ※詳細は学問祭HPにて！		

各大学等における学問祭の扱いについて （単位数または聴講など）

●単位認定をする大学

大学名	科目名（単位数）	要受講コマ数
奈良教育大学	諸学への誘いA（2単位）	15コマすべて受講
	諸学への誘いB（1単位）	任意の8コマ（超過可）を受講
奈良女子大学	諸学への誘い（1単位）	任意の8コマ（超過可）を受講
奈良県立大学	諸学への誘い（1単位）	任意の8コマ（超過可）を受講
奈良県立医科大学（医学科）	諸学への誘い（1単位）	任意の8コマ（超過可）を受講

※上記は2025年1月時点の情報です。必ず自大学のシラバスやアナウンス等で確認してください。

●単位認定はしないが聴講可能な大学等

奈良先端科学技術大学院大学、奈良県立医科大学（看護学科）、近畿大学（農学部）、帝塚山大学、奈良大学、奈良学園大学、奈良工業高等専門学校

会場へのアクセス

奈良商工会議所 5階（近鉄大和西大寺駅 徒歩3分）
住所：〒631-8586 奈良市西大寺南町8番33号




 学生のまち 奈良
 夏の短期集中講義群！

第4回

字

問

祭

2025

2025年8月25日（月）～30日（土）

学問祭HP



参加大学等 奈良教育大学 奈良女子大学 奈良先端科学技術大学院大学
 奈良県立大学 奈良県立医科大学 近畿大学（農学部）
 帝塚山大学 奈良大学 奈良学園大学 奈良工業高等専門学校

主 催 国立大学法人 奈良国立大学機構

後 援 奈良市 奈良県教育委員会 奈良商工会議所

会 場 奈良商工会議所（近鉄大和西大寺駅 徒歩3分）



字問祭

2025

よる「コン」

学問祭って何？

学問の面白さや奥深さを感じることのできる
真夏の1週間。ふだん出会えないさまざまな分野の専門家が
1コマずつ登壇します。興味や関心を深めるもよし。新しい分野の扉を
叩くもよし。うまく組み合わせて受講すれば、「学生のまち奈良」で自分
なりの知的世界を構築するためのヒントや刺激にきっと出会えます。

履修登録しない聴講もOK？

はい。「単位取得は不要だが、ぜひ聴講したい講義がある」
「1コマだけ受講したい」といったケースも歓迎です。大学院生や
教職員もOKです。参加方法等は、学問祭HPにて確認ください。

単位になるの？

奈良教育大学・奈良女子大学・奈良県立大学・奈良県
立医科大学(医学科)では授業単位として認定されます
(科目名や認定単位数等は裏表紙参照)。その他の参加
大学等の皆さんの聴講も歓迎です。詳しくは「履修登
録しない聴講もOK？」の項をご覧ください。

単位認定の方法は？

単位認定される参加大学に所属している場合は、全講義
のうちから大学ごとに指定されたコマ数を受講し、所定
の課題を提出してください。提出方法は所属大学の指示
に従ってください。

会場はどこ？

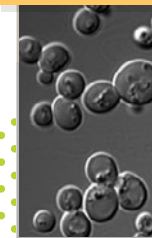
開講形態は？

会場は奈良商工会議所です(大和西大寺駅から徒歩3分。アクセスマッ
プは裏表紙参照)。開講形態は、対面とオンライン同時配信によるハイ
ブリッド方式です。オンライン受講の要領は別途周知します。

学問祭HP



8/25月
1コマ目



「微生物」の魅力と可能性 —バイオサイエンスとバイオテクノロジーの最先端—

高木博史 特任教授
奈良先端科学技術大学院大学

顕微鏡でなければ見えない「微生物」の能力や仕組みを
分子レベルで解き明かす研究(バイオサイエンス)、およ
び得られた学術的知見を食品・医薬品・エネルギーなど
の生産に応用する研究(バイオテクノロジー)について、
私たちの研究成果を盛り込みながら解説します。

8/26火
2コマ目



平清盛と『平家物語』

前田英之 准教授
奈良女子大学文学部

『平家物語』は、平清盛の権力が実態よりも強調され、平
家一門の滅亡が必然として描かれる特徴を持つことが指
摘されています。
本講義では、近年の研究成果に基づき、清盛の実像に
迫ることを目指します。

8/25月
2コマ目



ビジネス創造を体験してみよう

杉村逸郎 教授
奈良国立大学機構

カードゲームを通じて、顧客の課題を解決することで対
価を得る(ビジネス)という一連の流れを体験すること
で、アントレプレナiershipの重要性を経験してもら
います。

8/25月
3コマ目



着衣形式から見た仏像の諸相

岩井共二 学芸部美術室長
奈良国立博物館

仏像の尊名が何か、仏像の時代や様式を何で判断する
か? その判断ポイントの一つが、仏像の服装です。本
講では、如来・菩薩・明王・天の仏像の種類と服装の別
を詳解していきます。

8/26火
1コマ目



モチベーション, 暗黙知, 作業効率

上野秀剛 准教授
奈良工業高等専門学校情報工学科

本講義では2つのトピックを扱います。
・ゲームの要素を作業に取り入れることで意欲を高める
ゲーミフィケーションの効果と実践ノウハウ
・作業者の視線移動と作業履歴から熟練者の暗黙知を
分析する方法

8/28水
2コマ目



日本文化と国際社会

青柳正規 所長
橿原考古学研究所

文化はさまざまに定義されていますが、かなり広範に考えるなら、衣
食住の場合、着やすさ、味わい、住み心地などを吟味する段階です
で文化といえるのではないのでしょうか。これらの要素を充実させるに
は枠組みが大切で、枠組みの中で文化としての豊さが醸成されていき
ます。我が国は島国という文化育成には恵まれた条件を有していますが、
その刷新のためには外的刺激が重要です。その意味での我が国
にとっての国際社会との関わりを考えてみたいと思います。

8/28水
3コマ目

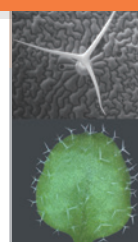


手でみる美術

樋口健介 准教授 奈良教育大学教育学部
ゲスト: 光島貴之 美術家・鍼灸師

私はこれまで絵画制作と並行して、美術やもののづくりを通じて、多
様な人が集える場をつくることができないかと活動してきました。
今回は、光島貴之さん(全盲のアーティスト)をゲストにお迎えして、
作品やものを「手」でみるワークショップを行います。目で見ることが
当たり前前の美術ですが、目ではなく「手」でみることで皆さんの中
にどんな学びや問いが生まれるのか、楽しみにしています。

8/26火
3コマ目



植物の形づくりを知る —分子生物学からのアプローチ—

青山卓史 監事
奈良国立大学機構(元京都大学化学研究所長)

植物は私たちの身の周りで実に多様な造形を見せてくれ
ます。それらの構造は植物の生存戦略に基づいた精緻
な機能を備えており、時に頑強またしなやかでもあります。
植物の形づくりの基盤となる植物細胞の形態形成につ
いて、現在までの知見を分子生物学の視点で紹介します。

8/29金
1コマ目



行動神経科学から 知覚や心理を読み解く

高浪景子 准教授
奈良女子大学生生活環境学部

みなさんは痒みや痛みを感じたときに、どのような行動を
とり、どのような感情を抱きますか? 知覚と心理の密接な
結びつきと知覚の悪循環の要因について、行動神経科学
の観点から一緒に考えましょう。

8/28水
1コマ目



作業療法の視点で考える 認知症支援と地域共生のカタチ

永田優馬 助教
奈良学園大学保健医療学部

作業療法の視点を通じて、認知症支援と地域共生の在
り方を多角的に考え、生活を支える具体的なアプローチ
や地域との連携の可能性を探る学びの場を提供します。

8/29金
2コマ目



美しきウミウシの宇宙

遊佐陽一 教授
奈良女子大学理学部

動物なのに光合成をする、体を自切して頭から体全体を
再生する、子どもをプランクトンとしても小ウミウシとし
ても作れる。囊舌類ウミウシの魅惑の世界をご紹介します……
つもりです。

8/29金
3コマ目

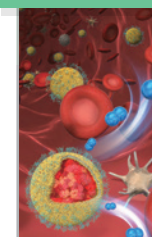


算数・数学授業の 「当たり前」を疑う

舟橋友香 准教授
奈良教育大学教育学部

授業は、文化的な営みです。そのため、私たちにあって「当
たり前」と思っていることが、他国からみると大変奇妙に
映ることがあります。日本の算数・数学授業という営み
が成立していることの深淵さについて考えてみましょう。

8/30土
1コマ目



人工血液をつくる

酒井宏水 教授
奈良県立医科大学医学部

血液はなぜ赤いのか。輸血がなぜ必要なのか。血液に
は赤血球や血小板、血漿タンパクなど多くの成分が含ま
れ、それぞれ重要な役割を担っていますが、これらを人
工的につくった物で置き換える研究が進められています。

8/30土
2コマ目



平城宮跡大極殿院東楼の復原

西田紀子 上席研究員
奈良文化財研究所

世界遺産・平城宮跡では第一次大極殿院の復原が進め
られ、令和7年度には東楼が完成する予定です。復原の
舞台裏を学びながら、遺跡に実物大の建築を復原する
とはどういう事なのか……その意味と一緒に考えましょう。

8/30土
3コマ目



学際研究のすすめ —観光と宇宙—

尾久土正己 学長
奈良県立大学

観光とは非日常を求めた移動です。今、都市部に暮らす
市民にとって美しい星空は非日常になっており、多くの
人々が星空を求めて旅をしています。講義では観光と宇
宙をテーマに文理融合の学際研究の面白さを伝えたいと
思います。